

# 37. 釧路市地域公共交通再編実施計画

- まちづくりの動向を踏まえ、段階的に運行サービスを高めるバス路線網の再編
- 立地適正化計画と整合した乗換拠点にて支線系路線と在来の路線バスによるゾーンバス化
- 市立病院を拠点としたゾーンバスは病院建替計画が確定した段階で再編実施計画を変更
- 乗換拠点の待合環境の整備、乗換割引、乗換え待ち時間に配慮したダイヤを設定
- 郊外部においてはデマンド型交通の導入・転換により持続可能な生活交通を確保

## 【主な事業内容】

### STEP1

- ・イオン昭和店を乗換拠点として、支線系路線と在来の路線バスによるゾーンバス化
- ・幹線系路線である昭和線のイオン昭和店への乗り入れ及び増便
- ・JRや音別線との接続利便向上のため白糖線の音別駅構内への乗り入れ

### STEP2

- ・スーパーアークス及び桜ヶ岡通の各乗換拠点のゾーンバス化
- ・昭和線をスーパーアークス、イオン昭和店、釧路北病院を結ぶ循環系統化
- ・桜ヶ岡通を乗換拠点として路線バスから乗合タクシーへの転換による桂恋三ツ浦線を新設
- ・幹線系路線である大楽毛線のスーパーアークスへの乗り入れ
- ・幌呂線の廃止及び支線化検討

※STEP3は市立病院の建替計画がある程度確定した段階で作成

